

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 みらい創生学園神辺校

公表日 年月日 2026年2月25日

利用児童数 年月日 15

回収数 15

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15				・校舎外で果物、野菜の栽培が体験できる。 室内では野菜の袋詰めをし、家では体験出来ない事も体験させて頂き楽しんでいます。	・校舎の内外では、広い空間を準備しており、多様な活動や体験を設定することが出来る。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	12	2		1	・もっと、先生方の特色を知りたい。 ・生活面や学習面を見てくださり安心してはいます。事業所が増えてバタバタと思う。	・先生方の自己紹介コーナーなど、アピール部分を増やしていきたい。 ・職員配置について、再度周知する。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15				・ワンフロアで、活動によって仕切りが出来て、遊び、学び、キャリア発達スペースがある。部屋でも子供達が考えて過ごせる時間があり、子供も満足。	・基本的な学習や運動等の空間は構造化している。また、多様な状況に対応できるように工夫・改善している。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15				・体力作り、自立支援、就労支援の計画を立て高等部卒業時に困らないように指導や説明をして下さり、保護者も行動しやすく助かっています。	・子どもたちの障害の状態や発達段階に応じて、課題設定をしている。 ・学齢から卒業までのステージを考えています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13	1		1	・高1の時と比べると事業所が増えたこともあるのか、同じような販売体験などができなくなったように思います。	・支援プログラムに応じて、多様な体験活動を取組めるように進めている。 ・外部団体との連携では制約もある。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	1				・個別の指導計画の作成では、モニタリングをもとに、保護者等のご意見を参考に、チームで協議している。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	1		1		・ガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」「本人支援」「家族支援」「移行支援」に応じ、支援プログラムの具体化を図っている。 ・個別、小集団活動を柔軟に盛り込む。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	2				・支援プログラムの設定では、基本的な内容を中心に、多様な活動を盛り込んでいる。学習、調理、創作活動等
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	3	1	5		・学童の中では、送迎時に声掛けやあいさつなどを行っている。 ・地域のさんぽ等で、あいさつを頑張る
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14			1		・支援計画における活動内容を丁寧に分かりやすく説明する事を心掛ける。 ・理解が困難な場合でも丁寧に言う。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	2		2	・毎月第三土曜日に保護者会を開いて下さり計画内容の説明をして下さる。家庭での取り組みも相談したり保護者同士の意見交換も頻りに出来るようになりました。	・保護者会や個別相談を定期・不定期に開催することで、安心感と連帯感が生まれる様、今後も努力を続ける。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	14	1			・送迎時に話していただけるので、子供の状況について分かりやすく助かっている。	・連絡ノートを活用しているが、送迎時やお迎えのタイミングを踏まえ、保護者連携を進めていきたい。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15				・定期的ではありませんが、気づいた時に助言して下さり家の方でも取り組みやすいです。	・色々な場面を通して、相談支援を積極的に推進していきたい。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15				・電車利用などの自立支援をして下さり感謝しています。	・ライフステージに応じた、支援体制の構築を進めていきたい。 ・自立や社会参加を見つめた支援。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	6		4	・もっと、保護者の方とお話しする機会があると嬉しい。	・できる限り、保護者会や交流会の機会を設定していきたい。 ・お仕事や家庭の都合で、集まることの出来ない保護者にも、送迎・お迎え等の時間を有効に使っていきたい。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15				
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	12	1		2	・以前のようなインスタの動画で様子を見ることが出来る嬉しい。 ・みらいだよりを中心に情報発信を進めている。HP掲載により多くの保護者に活動が繋がりを、今後も充実を図りたい。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14			1	・個人情報確認書において、保護者とのご希望を確認している。また、情報の活用については、丁寧に対応していく。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	1		2	・契約時に、各マニュアルについては丁寧に説明するとともに、訓練や対応については、みらいだより等で配信する。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	1		4	・災害・非常時等の訓練や取り組みについては、みらいだより等で周知する。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	2			・安全計画における内容をもとに、研修や実施確認を行い、安全確保に務める。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14			1	・緊急時の対応については、丁寧な対応とともに、マニュアルに応じた速やかな対応を行えるように訓練・確認をする。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15				・毎日、親は日程を確認して通所します。 ・始まりの会で、見通しを立て、沢山の活動を通して、終わりの会で、自分の言葉で振り返りを行える。自己肯定感
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	1			・毎回全力で楽しんでいると思います。 ・楽しそうだが、学校から帰ってきてみらいに行くのは少しめんどそうです。 ・同級生と畑作業するのを楽しみにしている ・学習面も見ていただき、みらいでの成長が嬉しいです。毎日、日程を確認して通所しています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15				・障害の状態や発達段階に応じた、魅力ある活動内容を創造していきたい。